

小松川工専工業会環境パトロール報告 H26・7・22

開催日時：H26年 7月22日（火）16時～17時10分

開催場所：小松川工専工業会環境部会12社の各工場

参加者名：（小松川工専工業会環境部会）小野部会長第1班の6社

（越谷環境管理事務所）牧田氏、伊藤氏（市環境課）柴田担当

（環境ネットワークよしかわ）岩田、浅水、石川、鈴木（彰）、島崎記

= 記 =

第2班の6社の方々は、午後の炎天下にも関わらず道路清掃をされた由、敬意を表します。一方パトロールの方は、夕方に時間をずらしての開催に感謝です。

夏場にも関わらず、アベノミクスの影響でしょうか、物が大量にある会社が多かったのが印象的でした。

個別の指摘や意見は各社訪問時にさせて頂きましたので、全般的な意見を記します。

- (1) 粉じん対策の散水に関しては、実施及び日誌の管理共に定着している会社がある一方、責任者の交代等で取り組みが後退している会社がありました。一部の人に頼らない管理、全員参加の取り組みになるようお願い致します。
- (2) 夏場の対策として水分だけでなく、塩分の補給にも留意した取り組みに敬意を表します。粉じん対策上、閉め切りの建物内での上、防塵マスクを着用しての作業になっている会社が多く、合わせて休憩時間にも配慮しているとか、是非、継続をして頂き健康管理を第一にお願いします。
- (3) 最近、パトロールがマンネリ化の様相で、参加されている方の多くが工場内に立入る事が少ないように見受けられます。
散水や日報等々、確実に実施されている方々の努力に報いる為にも、見るべき処は見て、意見があれば遠慮なく指摘するのが、パトロールの意義だと思います。中にはKY活動や指差発声等々の取り組みをしている会社もありますので、良い処は吸収して頂くようお願い致します。
今後はマンネリ化を打破し、有効なパトロールにしたいと思います。

以上